

無呼吸症候群とは

シーハップは呼吸を助ける延命処置だと知っていましたか ???

シーハップは重症者にとって大切ですが無呼吸症候群の病気を治すものではなく、呼吸の補助を行い、K3W スプリント無呼吸症候群歯科的装置で緩和させ、重症は W で使用すると正常値に緩和します。(2024 年歯科技工で論文発表)



歯軋り、無呼吸、「いびき」、不定愁訴も全てドクターのスキルで K3W スプリント下顎片側型歯科的口腔内装置は自費に成ります。

(デナーマーク 2 咬合器で切歯路角を使用)



無呼吸症候群で、重症、中度、軽度に係わらず、1 日のストレスを解消させるスムーズな下顎運動が出来る歯科的装置が必要不可欠です。

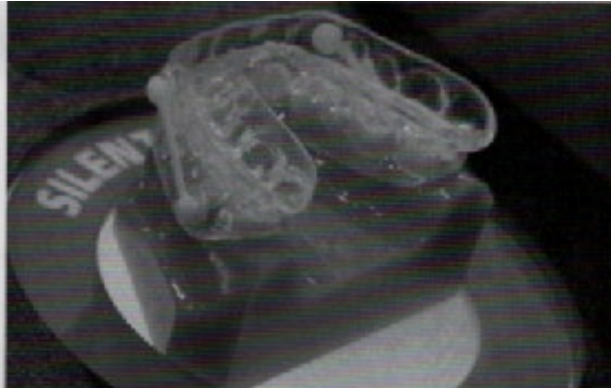
お問い合わせ先(有)デンタルエイド敦賀CAD/CAMセンター
福井県敦賀市曙町 9-16 TEL0770-23-7093

やってはいけない装置

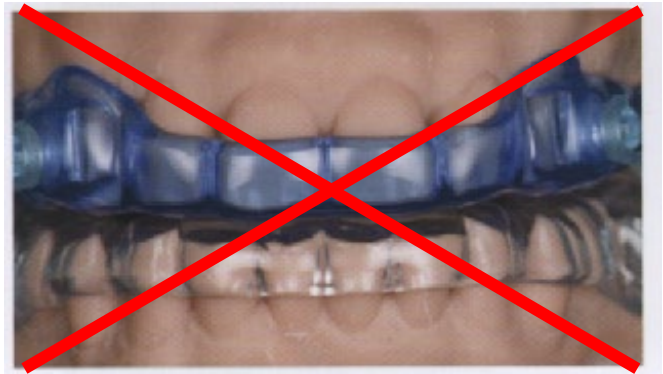
2004年シカゴデンタルショーで

発表された上下一体型 SAS 装置

現在 AI がデジタルで製作しようとしている上



下一体



人は一日のストレスを歯軋りで解消します。

お口をロックしてはストレスの解消は

おろか、更なる病気が発生します。



当社の K3W スプリント下顎片側型口腔内歯科的装置は下顎運動がスムーズに出来、

(口腔内で出来なかった咬合調整を咬合器で再現) 個々のお口の必要な酸素のタン

クを維持させ、改善させる装置

シーハップと W で使用は正常値

をたたき出しました。

